

日本刀名匠(作刀)

がっさん きよし さだとし
【 月山 清 】(貞利)

<経歴>

昭和 21 年 大阪生まれ(人間国宝 月山貞一 三男)
昭和 44 年 大阪工業大学建築学科卒、師貞一に就く
文化庁より作刀承認を受ける

現在 奈良県在住

全日本刀匠会 顧問

公益財団法人日本刀文化振興協会 会員(前理事)



<活動歴>

昭和 57 年 ポストン美術館(米国)「日本の人間国宝展」師貞一に同行、
約1ヶ月の公開鍛錬

昭和 58 年 刀匠月山貞利展(大阪心齋橋大丸)

昭和 63 年 大阪市立博物館「出羽三山と月山刀工展」
ポストン美術館「月山歴代とその伝統展」太刀一振りポストン美術館へ寄贈

平成元年 奈良県立文化会館「八百年の伝統月山歴代展」

平成 2 年 刀匠月山貞一・貞利展(東京日本橋高島屋)

平成 5 年 刀匠月山貞利展(東京日本橋高島屋)

平成 7 年 月山記念館開設(奈良県桜井市茅原)
全日本刀匠会 会長 就任(現顧問)
文化庁主催刀匠技術保存研修会講師 就任
横綱貴乃花関の太刀 謹作

平成 8 年 奈良県立美術館「人間国宝刀匠月山貞一回顧展～その技と伝統」出品

平成 9 年 刀匠月山貞利展(東京日本橋高島屋)

平成 10 年 横綱若乃花関の太刀 謹作

平成 13 年 刀匠月山貞利展(東京日本橋高島屋)

平成 15 年 春日若宮社御神宝太刀 謹作
奈良県指定無形文化財保持者 認定
奈良新聞文化賞 受賞

平成 16 年 ニューヨークメトロポリタン美術館御用命御刀 謹作
刀匠月山貞利展(東京日本橋高島屋)

平成 18 年 警視庁総監賞の短刀 謹作(昭和58年も同作)
台湾高雄国立科学工芸博物館「古代兵器展」出品

平成 20 年 刀匠月山貞利展(東京日本橋高島屋)
大阪歴史博物館「生誕百年人間国宝刀工月山貞一とその一門」展出品

- 公益財団法人日本刀文化振興協会 理事 就任(～平成 30 年)
- 平成 22 年 奈良市美術館「刀工月山貞利と月山一門」展
- 平成 23 年 刀匠月山貞利展(東京日本橋高島屋)
- 平成 25 年 横綱白鵬関の太刀 謹作
第 62 回伊勢神宮式年遷宮御料太刀謹作(第 61 回も謹作)
- 平成 26 年 刀匠月山貞利展(東京日本橋高島屋)
- 平成 27 年 奈良県文化財保護功労者表彰
- 平成 28 年 春日大社第 60 次式年造替
国宝「金地螺鈿毛抜形太刀」刀身復元 謹作
秋の叙勲 旭日双光章受章
- 平成 29 年 刀匠月山一門展(阪急うめだ本店)
大阪城名物刀「大江」刀身復元 謹作(大阪の陣の際焼失刀)
水戸徳川家名物刀「兎手柏」刀身再現 謹作中(徳川ミュージアム御下命)
刀匠月山貞利展(東京日本橋高島屋)

<受賞歴・審査員歴>

- 昭和 44～56 年 日本美術刀剣保存協会 新作名刀展
入選 1 回 名誉会長賞 2 回
毎日新聞社賞 2 回 高松宮賞 2 回
文化庁長官賞 1 回 寒山賞 2 回 受賞
昭和 57 年 無鑑査認定
- 平成 21～26 年 全日本刀匠会 お守り刀展覧会 審査員 3 回
- 平成 22～26 年 日本刀文化振興協会 新作日本刀研磨外装刀職技術展覧会
審査員 5 回
- 平成 30 年 公益財団法人日本刀文化振興協会『日本刀名匠(作刀)』認定